

温州ミカンの後期摘果に関する試験
(第2報) 摘果時期、葉果比が収穫果の品質と翌年の着花におよぼす影響

河野 務・白石利雄・古野信雄
(大分県柑橘試験場)

KONO, T., SHIRAISHI, T. and FURUNO, N.
Studies on the Preharvest Fruit Thinning of Satsuma Mandarin
(2) Effect of Time and Leaf-Fruit Ratio of Fruit Thinning
on Fruit Quality and Blossoming of the Following Year

前報で早生では、9月上旬、普通では9月中旬以降の後期摘果(仕上げ摘果)は、果実の品質低下、大玉果の生産につながらないことを報告した。今回は、さらに摘果時期を早め、葉果比との関係から後期摘果について検討するとともに、またこれが翌年の着花におよぼす影響についても調査したので報告する。

試験方法 昭和50年7月16日にあら摘果により15:1、7月28日手直摘果(対照区を除く)により20:1に葉果比をそろえた13年生興津早生、14年生林温州を供試し、興津早生については〔時期(8/中、8/下、9/中)×葉果比(30:1、40:1)〕+慣行(20:1)+対照(15:1)摘果区、林温州については〔時期(8/中、9/上、9/下、10/中)×葉果比(30:1、40:1)〕+慣行(20:1)+対照(15:1)摘果区を設け、1樹(1枝)1処理、4反復で実施した。なお、同一樹の調査枝以外の枝については調査枝と同程度に摘果した。収穫は興津早生11月4日、

林温州11月26日に実施した。着花調査は、上記試験に供試した樹(枝)を用いて翌年(昭和51年)5月に実施した。

試験結果 (a)果実肥大は、早生、普通ともに摘果時期が早い方が肥大する傾向にあった。とくに早生では、8月中旬40:1、8月下旬40:1、30:1処理の横径で、普通では、8月中旬、9月上旬の40:1処理の縦径で、慣行処理と比較して肥大指数が大きくなった。(b)着色および果汁成分に対する後期摘果の影響は認められなかった。しかし葉果比の高い処理区の方が着色のバラツキが少ない傾向にあった。(c)収穫果の階級構成からみて、早生では8月下旬、普通では9月上旬までの後期摘果は2L~3L果実の発生を多くする傾向にあった。(d)後期摘果時期および葉果比と翌年の着花量については、樹によるバラツキが大きく一定の傾向は認められなかった。しかし後期摘果は、多少なりとも翌年の着花を増す方向に寄与しているように思われる。

第1表 後 期 摘 果
① 興 津 早 生 ()内は指数

区		調査月日		1975 8月11日	11月4日
8月中旬 摘果 (8月11日)	葉果比 40:1	横径	44.9mm (100)	69.5mm (155)	
		縦径	40.3 (100)	54.0 (134)	
	30:1	横径	43.0 (100)	65.7 (153)	
		縦径	37.5 (100)	49.4 (132)	
8月下旬 摘果 (8月30日)	40:1	横径	44.6 (100)	70.1 (157)	
		縦径	39.0 (100)	51.8 (133)	
	30:1	横径	43.9 (100)	68.3 (156)	
		縦径	39.6 (100)	52.1 (132)	
9月中旬 摘果 (9月20日)	40:1	横径	43.7 (100)	66.7 (153)	
		縦径	38.1 (100)	50.8 (133)	
	30:1	横径	44.8 (100)	67.7 (151)	
		縦径	39.7 (100)	50.0 (126)	
慣行 摘果	20:1	横径	43.8 (100)	65.5 (150)	
		縦径	37.9 (100)	49.3 (130)	
対 照	15:1	横径	43.3 (100)	63.8 (147)	
		縦径	37.2 (100)	48.8 (131)	
有意差 L.S.D(0.05)		横径		5	
		縦径		NS	

と 果 実 肥 大
② 林 温 州 ()内は指数

区		調査月日		1975 8月20日	11月26日
8月中旬 摘果 (8月20日)	葉果比 40:1	横径	43.2mm (100)	71.9mm (166)	
		縦径	37.1 (100)	52.3 (141)	
	30:1	横径	44.8 (100)	73.2 (163)	
		縦径	37.4 (100)	51.1 (137)	
9月上旬 摘果 (9月10日)	40:1	横径	43.7 (100)	72.7 (166)	
		縦径	36.1 (100)	51.3 (142)	
	30:1	横径	42.8 (100)	71.3 (167)	
		縦径	35.9 (100)	50.1 (140)	
9月下旬 摘果 (9月30日)	40:1	横径	43.5 (100)	71.5 (164)	
		縦径	37.6 (100)	51.2 (136)	
	30:1	横径	44.0 (100)	71.7 (163)	
		縦径	37.2 (100)	51.9 (140)	
10月中旬 摘果 (10月20日)	40:1	横径	43.2 (100)	70.3 (163)	
		縦径	35.7 (100)	49.4 (138)	
	30:1	横径	44.7 (100)	72.5 (162)	
		縦径	37.7 (100)	50.4 (134)	
慣行 摘果	20:1	横径	43.4 (100)	70.3 (162)	
		縦径	36.6 (100)	49.5 (135)	
対 照	15:1	横径	43.0 (100)	68.7 (160)	
		縦径	35.8 (100)	47.2 (132)	
有意差 L.S.D(0.05)		横径		NS	
		縦径		6	